

介護業界の課題解決に向けた 新たな取り組み『ケアテック』を仙台から

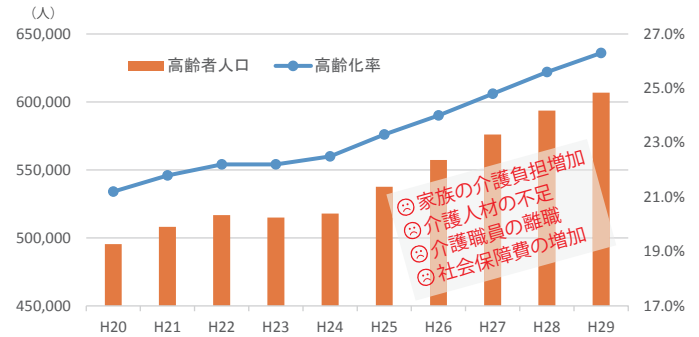
仙台フィンランド健康福祉センター（設置運営：公益財団法人仙台市産業振興事業団）では、昨今の介護業界を取り巻く課題に対して**介護分野とIT分野の融合（ケアテック、CareTech）**を促進し、解決に向けて取り組む事業を本格的に開始しました。深刻化する地域課題の解決や新分野での産業創出につながる取り組みです。ご多用中恐れ入りますが、ぜひご取材のほどよろしくお願い申し上げます。

介護に関する課題

我が国の総人口に占める65歳以上の高齢者人口は3,459万人（前年比2.0%増）、割合は過去最高の27.3%（平成28年10月1日時点。「平成29年版高齢社会白書」厚生労働省）を記録し、宮城県内においても県内の高齢者人口が606,851人（前年比2.2%増）、高齢化率が26.3%（平成29年3月31日時点。「宮城県高齢者人口調査の結果について」宮城県）となるなど、高齢化が進んでいます。

高齢化の進展に伴い、介護を取り巻く環境において、**家族の介護負担増大、介護施設における慢性的な人材不足、介護職員の高い離職率、社会保障費の増加**などが社会問題となっています。

宮城県の高齢者人口・高齢化率



課題解決に向けた取り組み

仙台フィンランド健康福祉センターでは平成17年の事業開始から介護福祉機器・サービスを開発する中小企業者の支援に携わってきました。今年度からはIoTやロボットをはじめとするITを活用したケアテック機器・サービスの開発支援を重点的に実施し、**介護現場で掘り起したニーズとIT事業者の技術のマッチングによる新製品・サービスの創出を通じて、介護業界の課題解決に取り組んでまいります。**

平成37年に18.7兆円程度まで拡大すると予測される国内介護市場（「国内介護市場の動向について」デロイト トーマツ）はもとより、高齢化が本格化するヨーロッパ、アジア諸国においてもケアテック製品が重要な存在となると当センターは考え、今後さらに本分野での支援に注力していく予定です。

ケアテック推進の具体的な取り組み



● セミナー

先進的な取り組みを行う介護事業者や介護製品を開発するIT事業者のほか大学・国の関係者を招いたセミナーを開催。セミナー終了後はネットワーキングのための交流会を開催し、介護・IT双方の理解を促している。



● 御用聞き型介護事業所訪問

ITの専門家が介護事業所を訪問し、介護従事者の悩みや課題をヒアリングし、ソリューションを提案する。また新しいビジネスのヒントとしてヒアリングによって得られた情報をIT事業者に提供している。



● 提案型委託開発

介護事業所での事務負担軽減や生産性向上効果につながるITソリューションアイデアを公募し、当該製品・サービスの開発業務を民間事業者へ委託している。今年度の採択は2件。



● フィンランドとの共同開発

仙台の企業とフィンランドの大学が連携して、ゲーミフィケーションを取り入れたリハビリテーション機器を開発中。当センターがコーディネーターとなり、開発を支援している。



● 製品展示

国内最大級の展示会「国際福祉機器展」に仙台の企業と共に出席する他、県内の介護事業所を巡回しながら製品展示を行い、IT事業者や介護事業者、その家族の出会いの場を提供している。



来週
開催!

セミナー「IT、ICT活用による介護業務の効率化」

- 日時** 平成 29 年 8 月 22 日 (火) 15:00 - 17:00 (その後、講師を囲んでの懇親会)
- 会場** 仙台フィンランド健康福祉センター事業創成国際館 (仙台市青葉区水の森 3-24-1)
- 内容** 介護現場における IT を活用した業務効率化のポイント等についてお伝えいたします
- 対象** 福祉施設管理者、福祉事業経営者 / 福祉分野に関心のある IT 事業者
- 参加** すでに 50 名以上の申込みを頂いております
- 講師** 株式会社やさしい手

取締役副社長 松野 雄太 氏
IT を活用し、訪問介護業務フローの効率化を実現している。



社会福祉法人やすらぎ会
白山台やすらぎ館 総合施設長 齋藤 呂文 氏
サービス付き高齢者向け住宅において見守りシステム等の IT 機器を導入。



支援事例

当センターが過去に開発を支援し、市場化されたケアテック製品の例です。当センターにて展示しております。ぜひお越しいただき、実際に体験してみてください!

ケア樹 | 株式会社グッドツリー

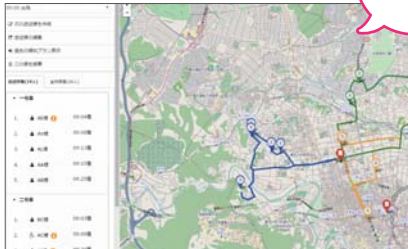
介護業務
軽減



介護請求・介護記録業務に対応するクラウド型介護請求ソフト。iPad を使った簡単操作などにより、コスト、業務効率、経営の改善が可能に。

うるなび | 株式会社トレック

介護業務
軽減



送迎計画の自動立案・修正、視覚化、スタッフ間の共有を可能にするデイケアサービスの送迎業務に特化したシステム。スマートフォン、iPad 等からも閲覧できる。

いきいき脳体操 | 株式会社仙台放送

介護予防、
リハビリ



高齢者施設でのレクリエーションやリハビリに最適な「いきいき脳体操 テレビ & ゲーム」。タッチパネルで楽しく簡単に脳のトレーニングができる。

みいるも | 株式会社アイオーティー

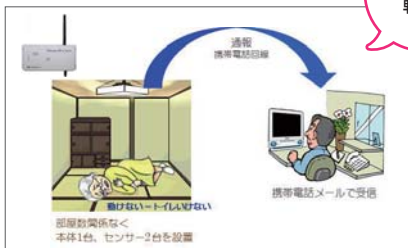
介護負担
軽減



遠隔見守りシステム。温度・湿度・部屋の明るさ・動きの 4 つのセンサーでモニタリング。普段の状況と比べて注意すべき変化があった場合、電子メールでお知らせする。

見守りAn・pi君 (株) エー・エス・ブレインズ

介護負担
軽減



遠隔見守りシステム。部屋数に関係なく本体 1 台、センサー 4 個を設置するのみの簡単取付。月々費用は電話料金のみ。通報は、電話番号を登録した家族に直接届く。

手書き電話UD (株) プラスヴォイス

コミュニ
ケーション



筆談チャットアプリ。聴覚障がい者の利用だけでなく「UD(ユニバーサルデザイン)」の名の通り、誰もが使えるツールとして、老若男女を問わず幅広い普及を目指す。

※内容の一部に誤りがあったため、訂正いたしました (平成 29 年 8 月 18 日)

お問い合わせ先



仙台フィンランド健康福祉センター
(公益財団法人仙台市産業振興事業団)

担当

FWBC推進本部
齋藤・菊田・名古屋

〒981-0962 宮城県仙台市青葉区水の森3-24-1
☎ 022-303-2666 ✉ rdunit@sendai.fwbc.jp
http://sendai.fwbc.jp